



看護師20年・3人の子育てお母さん

藤田りょうこ

日本共産党都議予定候補 事務所ニュース

No. 6 2016年10月4日

「こどもの命と健やかな成長を保障する待機児童対策を！」東京都に要請



9月27日「こどもの命と健やかな成長を保障する待機児童対策」を求め、東京都・超党派議員と懇談。最左が藤田りょうこ都議予定候補

9月27日（火）、都内で子育てをするお母さんと保育士さん14人が、「こどもの命と健やかな成長を保障する待機児童対策」を求め東京都に要請。要望の柱は

果の公表、です。

要請後の都との懇談には、日本共産党を含む野党5会派の議員が参加しました。藤田りょうこ都議予定候補「小池都知事は『基準の見

①安心、安全で、こどもの健やかな成長を保障する認可保育園の増設、②全ての保育士の待遇改善（賃金アップ支援）、③基準の切り下げによる待機児童対策は行わない事、④保育事故をふせぐため保育園に対する抜き打ち調査の実施とその結



久が原駅前で、朝の訴えをする藤田りょうこ都議予定候補と福井りょうじ区議（9月29日）

直し』によって、待機児童対策を取ろうとしています。しかし、ある認可保育園で働いていた保育士さんは『事故になる前に、子どもたちの情緒がどう変わっていくのかは、現場の人にはわからないことです。これ以上の詰め込みはやめてほしい。』と訴えていました。保育士10割配置の保育園ですら人手が足りません。基準は下げるのではなく、むしろ上げるべきです。東京都として抜本的な対応を図る必要があります」。

連絡先

〒144-0051 東京都大田区西蒲田6-34-7
Tel 03-3736-1494 Fax 03-3735-4522
URL <http://r-fujita.jcp-ota.jp/>
Mail r-fujita@jcp-ota.jp



大田民報

2016年10月号外
大田民報社 北馬込1-4-12 佐藤方

日本共産党大田地区委員会の見解を紹介します。

わたしも応援します！

大田区後援会会長

色部 祐

藤田りようこさんはスーパーウーマンか!?

看護師として患者さんに寄り添う看護を20年続けてきました。そして患者さんの命と健康を守るために、また医療労働者の生活と権利擁護のために労働組合役員として今日まで取り組んできました。そして三人の子どもの母として子育てと活動を見事に両立させてきています。(もちろん配偶者の絶大な協力もあります)。

さらに驚くことには何度もうルマソン完走。そしてトライアスロンに挑戦している、というのですからまさに並はずれたスーパー的存在です。しかし彼女は「スーパーウーマン」との評価をキッパリと否定することでしょう。「私はやりたいことを、やるべきことをいろいろな人達との協力の中でやって来たのです」と。そうした誠実さと謙虚さを兼ね備えている藤田さんなのです。



色部祐会長(左)と藤田りようこ

藤田さんは身近な人たちの中で統合失調症やうつ病の人、自殺未遂の人もいる中で精神医学・医療についても関心を持つようになりました。そして2002年には産業カウンセラーの資格も取りました。産業カウンセラーは心理学的手法を活用し、働く人たちが抱えるストレス、心の悩みを自らの力で解決できるよう援助する心理職の資格です。このように身近な人たちの病气や苦難・苦悩に思いを寄せ、こうした社会的弱者への援助のために自らの生き方、生きる道を重ねてきたと言えます。

都民の命と健康を守るために、貧困と格差をなくすために藤田さんの出番です。

必ず勝利させましょう。

《今後の日程》

※宣伝は雨天中止(又は変更)の場合有

- 4日(火)～6日(木) 東京都議会傍聴
- 4日(火) 朝宣伝 7時40分～8時 糀谷駅荻中口
- 5日(水) 朝宣伝 7時30分～8時 六郷土手駅
- 7日(金) 朝宣伝 7時30分～8時 鵜の木駅



“戦争法廃止!” 「大岡山駅スタンディンググリレートーク」
(目黒と合同・9月27日)。

〈藤田りようこ 成長記⑥〉

私が夫と知り合ったのは目黒労働学校でした。地域の職場から多くの若者が労働学校に参加し、労働組合だけでなく働くものの歴史を学びました。

目黒学習協では学習合宿やキャンプ、ハイキング、スキーツアーなどたくさんさんの企画がありますが、その多くにりようこを連れていきました。お兄さんやお姉さんにたくさん遊んでもらいました。

そんな環境が、人見知りせず、大人と平気で話せる子どもにしたのかもしれない。

(母 沢井正代)



5歳、目黒学習協の旅行。最右がりようこ